

令和3年度 ごあいさつ

4月1日に第15代校長として着任しました幸田です。どうぞよろしく申し上げます。

本校は、昭和58年に創設以来今年で39年目を迎えました。これまで、地域や保護者、卒業生の方々に支えられながら、県立学校としての本校の使命を果たすべく学校づくりに取り組んでまいりました。お陰様で近年は、授業、部活動、学校行事のすべての面において、充実した教育活動が展開できています。特に部活動では、全国大会や関東大会で上位の成績を残せるまでになってきました。

本校は、知育、徳育、体育の三つの調和のとれた人間を形成するとともに、鎌倉の自然や文化を学び、郷土を敬愛する心豊かな人間を育てることを目指しています。そのため、生徒の知的好奇心を喚起し、思考力・判断力・表現力が高まる授業や、希望進路を実現する教育課程の編成、地域に根差した特色ある学校行事、切磋琢磨する部活動などに取り組み、それらの実現に向けて努めています。また、地域に開かれ、地域に貢献することや、地域や県民の方々に信頼される学校づくりにも努めています。今後も、こうした着実な教育実践や学校運営に取り組むことで、生徒や保護者の皆様が満足のいく、地域や県民の皆様が納得のいく学校づくりを進めてまいります。

令和3年度も、おそらく私たちはコロナと共に生きていくこととなります。コロナによって私たちの生活は一変しましたが、また、コロナによって、私たちは当たり前のことが当たり前ではないことも学びました。今後、コロナがどうなるのかをはかり知ることはできませんが、どんな社会や生活が訪れようとも、生徒たちには与えられた環境を受け入れて、しっかりと前を向いて歩んでほしいと思います。今年のテーマは「前進」です。苦難にもめげずに自分の未来を切り開き、自己の生き方在り方を探求し前に進み続ける生徒たちを、教職員と共に一丸となって支援していきたいと思ひます。

令和3年4月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆